

令和7年 1月10日

関係大学長
関係大学学部長 殿
関係機関の長

国立大学法人秋田大学大学院国際資源学研究科
研究科長 柴山 敦
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび本学国際資源学研究科では英語教員の公募をおこないます。

本公募においては、特に若手研究者からの積極的な応募を歓迎します。

つきましては、下記の要領で教員を公募いたしますので、関係者への周知及び適任者の推薦をよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 職 名：教授・准教授・講師または助教1名（任期5年・再任可、ただし1回限りとする）
2. 待 遇：本学の規程による（参考：秋田大学職員給与規程：
<https://www.akita-u.ac.jp/honbu/zyouhouteikyo/sohiki/syokuinkyuyo2024.pdf>）
3. 担当分野：英語教育または言語学及び関連分野（文学，歴史学，人類学，地理学，経営学，経済学なども可）
4. 担当予定授業科目：
【職務内容】少なくとも以下の5点が職務となります。
 1. 主として学部基礎科目（I-EAP: Intensive English for Academic Purpose），および共通科目としての英語の授業（ディスカッション演習，ディベート演習，専門プレゼンテーション技法等）を担当すること
 2. 国際資源学部の英語カリキュラムの運営支援を行うこと。
 3. 週6コマ（1コマ90分）以上の授業科目を担当すること。
 4. 学生に対する留学，海外研修，English Campの指導をはじめ，大学・学部・コースが主催する各種行事の企画・運営に協力し，各種委員会委員，入試関連業務等の校務を分掌すること。
 5. 自己の専門分野に関する研究を行い，科研費など外部資金に申請すること。
5. 応募資格：
 1. 修士の学位と TESOL の資格を有するか大学での英語教育の経験を有すること。大学において講義・演習等を担当できる教育・研究上の業績を有すること。
 2. 英語を第1言語とするか、それに近い英語運用能力を有すること。
 3. 海外研修制度や留学プログラムの整備に高い関心を有し，またそれらの後方支援の経験を有することが望ましい。
 4. 大学などの高等教育機関において英語カリキュラムの運営に携わったことがあること。E-learning システムを利用した英語教育の見識と経験があることが望ましい。
 5. 外国籍の場合は，業務に支障のない日常会話レベルの日本語の運用能力も有すること。
6. 採用予定年月日：**令和7年9月1日** ※選考の進捗によって変更の可能性があります。

7. 提出書類：

- (1) 履歴書（書式自由） 写真を添付し、e-mail アドレスを現住所欄に記入すること。また、教育職歴がある場合には、担当科目を明記すること。
- (2) 教育研究業績一覧
- (3) 修士または博士の学位取得証明書または学位記の写し。TESL/TESOL の資格を有する場合はその資格証明書
- (4) 研究費取得状況（様式自由 科研費とその他に分けて作成）
- (5) 主要な著書・論文、計3点（各著書・論文について、現物、別刷あるいはコピーのいずれかを提出。それぞれについて概要を1,000字以内で作成し、それぞれをA4用紙1枚に記載すること。）
- (6) これまでの教育・研究の概要（様式自由、1,500字程度の日本語、または600語程度の英語でまとめたもの）
- (7) 本研究科において英語教育に携わる抱負（様式自由 1,000語程度の英語でまとめたもの）
- (8) 英語または日本語の運用能力を証明する書類（検定試験の合格証明書など）
- (9) 推薦者または意見を求めることの出来る方2名の氏名と連絡先（様式自由）

8. 応募締切：令和 7年 2月 28日（金）17時必着

9. 選考方法：

第一次審査：書類審査

第二次審査：面接審査海外在住者の場合、または事情によっては国内在住の方でも、オンラインによる面接審査を行う場合がある。

面接の日程については追って該当者に連絡する。なお、面接のためにかかる旅費等は自己負担とする。

10. 応募書類提出先：

〒010-8502 秋田県秋田市手形学園町1-1

秋田大学国際資源学研究科 稲垣文昭宛

*送付にあたっては、「英語教育分野教員応募書類在中」と朱書きし、書留郵便等の配達記録が残る方法で送付してください（宅配便も可）。ただし、特段の理由がある場合は、電子メールによる提出も受け付けます。

電子メール宛先：k-koubo@jimu.akita-u.ac.jp

**提出された物はこの採用審査の目的にのみ用いられ、原則として返却しません。

11. 問い合わせ先：秋田大学大学院国際資源学研究科 教授 稲垣文昭

e-mail：fumiaki.inagaki@gipc.akita-u.ac.jp

（*必ず、件名に「英語教員公募」と入れてください）

※電話・ファクスでの問い合わせには応じられません。

【備考】

1. 本公募においては、特に若手研究者からの積極的な応募を歓迎します。
2. 本学では、男女共同参画を推進しており、女性教員の積極的な登用を行うとともに、業績等（研究業績、教育業績、社会的貢献ほか）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を積極的に採用します。ただし、これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。
また、本学では、新規採用の女性教員（常勤）に研究費を支援する「スタートアップ研究費支援」や、女

性教員が出産・育児等と研究活動を両立できるよう研究支援員を配置する「研究支援員制度」を実施している他、秋田県内の高等教育機関等で構成する「女性研究者支援コンソーシアムあきた」において、各機関の女性研究者の優れた成果・取組を顕彰する制度を創設しています。

本学の「男女共同参画の取組み」について詳しくは、

<http://www.akita-u.ac.jp/honbu/danjyo/index.html>

(男女共同参画の取組み)

<http://www.akita-u.ac.jp/coloconi/>

(男女共同参画推進室コロコニ) をご覧ください。

=====

秋田大学は、「子育てサポート企業」に認定され、
次世代認定マーク「くるみん」を取得しています。

=====